

「滅びを突き抜ける希望」

(イザヤ書45章20-23節、マタイによる福音書24章32-51節)

1、天地は滅びる

2、父なるお方と飲み食いの関係

○「女が自分の乳飲み子を忘れるであろうか。母親が自分の産んだ子を憐れまないであろうか。たとえ、女たちが忘れようとも／わたしがあなたを忘れることは決してない。」(イザヤ書49章15節)

○「母がその子を慰めるように／わたしはあなたたちを慰める。エルサレムであなたたちは慰めを受ける」(イザヤ書66章13節)

3、「わたしの言葉は決して滅びない」

4、滅びを突き抜ける希望

○「見よ、わたしは戸口に立って、たたいている。だれかわたしの声を聞いて戸を開ける者があれば、わたしは中に入ってその者と共に食事をし、彼もまた、わたしと共に食事をするであろう」(黙示録3：20)

○「終わりの日が来たなら、さばきの座を見上げて、わがちからの限りに、こころを高くあげよう」(讚美歌21の18番-4)

